

日本ミシェル・アンリ哲学会

第十七回研究大会 プログラム

今大会は、アンリとフッサールをテーマにシンポジウムを実施します。フッサールとの関係は、アンリ研究のなかでは何度も論じられた重要なテーマですが、シンポジウムの開催は今回が初めてとなります。また 2010 年の学会設立以降、フッサール研究も進展し、両者の関係を新たな角度から捉え直す機運が高まっています。そこで今回、新世代のフッサール研究者をお招きし、アンリとフッサールとの関係を改めて問い直します。

シンポジウムに先立つ午前の部では、アンリのキリスト教についての著作を読解する白圭媛（ベク・ギュウォン）会員による研究発表が行われます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

期日：2025年6月7日（土）

同志社大学今出川校地 良心館1階 RY107

（良心館は、地下鉄今出川駅（北改札）直結の建物です）

【研究発表】

11:00~11:45

BAIK Gyuwon (Sorbonne Université)
« Relire l'acosmisme de la vie chez Michel Henry »

司会 米虫正巳（関西学院大学）

11:45~13:00 昼食

【シンポジウム】

13:00~16:30

テーマ：「アンリとフッサール」

- 鈴木崇志（立命館大学）
「フッサールとアンリの共同体論の分岐点」
- 池田裕輔（釧路工業高等専門学校）
「『危機』と『野蛮』——フッサールとアンリの現象学」
- 中村拓也（同志社大学）
「『実質的現象学』再訪」

司会 亀井大輔（立命館大学）

16:40~17:20 総会

18:00~ 懇親会

日本ミシェル・アンリ哲学会事務局
〒085-0061 北海道釧路市芦野 4-1-1 釧路公立大学 本間研究室内
Tel : 0154-37-3211 E-mail : sj.michel.henry@gmail.com
ホームページ : <http://www7b.biglobe.ne.jp/~michelhenry/>